

平成27年12月3日(木)

京都府高体連卓球専門部

第30回近畿高等学校新人卓球大会 大会運営について

1 期日 H27年12月23日(水・祝)・24日(木)

2 出場数	学校対抗	ダブルス	シングルス
男子	50	51	52
女子	50	50	56

3 競技会場 島津アリーナ(京都府立体育館)
第一競技場 コート32台(*レイアウトは別紙)
第二競技場 コート4台(*レイアウトは別紙) 後練習会場

4 競技日程(詳細は別紙・タイムテーブル)

12月23日(水) 8:30 開館・受付
8:30 女子1回戦オーダー提出、8:50まで
8:55 開会式(~9:10)
9:20 競技開始 女子学校対抗1回戦(以後ベスト8まで)
9:45 男子1回戦オーダー提出(10:00まで)
10:30 男子学校対抗1回戦(以後ベスト8まで)
*2回戦以降のオーダーは相手が決まり次第提出。
15:10 ダブルス開始(決勝まで)
18:20 終了予定

12月24日(木) 8:30 開館・受付(~8:50まで練習)
8:50 練習終了 コート整備
9:00 競技開始 午前中 シングルス(決勝まで)

【ランキング委員会】

午後 学校対抗(準々決勝~決勝・順位決定戦)

17:30 閉会式
18:00 終了予定 片づけ

5 式典 ① 開会式

- 開会宣言(専門委員長:宮木 操)
- 優勝旗・優勝杯返還
男子学校対抗 大阪・上 宮
女子学校対抗 大阪・四天王寺
男子ダブルス 木原翔貴・高橋和也組(京都・東山)
女子ダブルス 上月七海・馬場麻裕組(兵庫・芦屋学園)
男子シングルス 高橋和也(京都・東山)
女子シングルス 馬場麻裕(兵庫・芦屋学園)
- 主催者挨拶(京都府高体連卓球専門部部長:奥田 敏信)
- 選手宣誓(東山:洞毛 勇人)
- 競技上の注意(審判長:足立 敦)
- 会場使用上の注意(会場委員長:村上 竜)

- ② 閉会式
- 1 成績（ランキング）発表（審判長：足立 敦）
- 2 表彰（1～4位）（各府県専門委員長）＊5位以下は各校取りに来る。
- 3 閉会宣言（専門委員長：宮木 操）

6 プログラムの配布について

すべての学校は当日朝、体育館受付にて配布します。（学校対抗オーダーを同封しています）
体育館の入口に受付を設置しています。特に女子の学校対抗1回戦に該当する学校は早い目の
受付をお願いします。

受付は体育館内で8時30分から行います。

7 選手の変更

・学校対抗のメンバーのみ変更が認められます。開会式までに各府県専門委員長まで提出して
ください。

8 オーダー提出（交換）

＊オーダー交換は原則として監督同士が行ってください。やむを得ない事情の時は主将が行っ
てください。

<1日目>

- ・1回戦は女子が8：30～8：50、男子は9：45～10：00に提出してください。
- ・2巡目以降は相手が決まり次第提出してください。
- ・オーダーは両校がそろってから交換する形式です。

① 先に来た学校は試合番号が貼られた椅子に座る。

② 後に来た学校は試合番号を確認し、両者そろってオーダー係のいるテーブルへ。

③ オーダー確認を受けた後、自チーム相手チームのオーダー(複写)を受け取り退出する。

＊オーダーは封筒に入れて提出してください。

＊漢字等、訂正の必要性が生じた場合でも交換所内で訂正していただきます。

(持ち出せません)

＊オーダー用紙は5枚複写となっています。記入の際は強めてお願いします。

<2日目>

- ・4回戦は男女それぞれのシングルス準々決勝終了後オーダー交換所に来てください。
- ・その後の試合は相手が決まり次第提出してください。

＊シングルス準決勝戦に残っている選手のいる学校が関わる試合は、当該試合終了後提出と
します。

9 競技進行について

① 学校対抗は進行の都合上ほとんどが2台進行となります。日程をスムーズに進めるため、
1台で始めた試合でも、隣の台が空けば2台進行に切り替えて協力してください。また、タイ
ムテーブルに遅れが生じた場合はコートを変更して試合を行う場合がありますから注意してく
ださい。1日目についてはダブルスと並行して4番の試合が可能であれば行ってください。

2日目についてはダブルスが終わってから4、5番の試合を行いますが、試合の進行が遅く
なった場合、審判長の判断により、ダブルスと4番の試合を並行して行う場合があります。

② 使用球はそれぞれの試合毎に決定するものとします。

③ 審判は、学校対抗は相互審判、個人戦は敗者審判です。ただし、個人戦の最初の試合は京都の
公認審判員（高校生）がします。各種目とも準々決勝からは京都卓球協会所属の公認審判員（主
審・成人、副審・高校生）がします。

- ④ 試合の結果報告は、
学校対抗は **勝者** が記録用紙を本部席に持参してください。その時に次のオーダー用紙を
もらってください。
個人戦は **敗者** が記録用紙を持って本部に報告、そのコートの次の記録用紙をもらい、
審判をしてください。
- ⑤ 各種目とも試合終了後、記録用紙（選手用）を受け取ってください。

10 競技上の注意

- ① 現行の日本卓球ルールを適用します。
ただし、タイムアウト制は各種目とも準々決勝以降に導入します。（順位決定戦も行います。）
タイムアウトをベンチから取る場合は、監督がタイムのジェスチャーをしてください。
- ② ラバーの張り替えは所定の「張替所」で行ってください。
- ③ 学校対抗、ダブルスはユニフォームをそろえてください。
対戦相手と同一のユニフォームを避けるのは、各種目準々決勝からとします。
- ④ ゲーム間のアドバイスは1分以内を厳守してください。プレー中は高体連の仮称5秒ルールを適用します。スムーズな試合進行を心がけてください。
- ⑤ ボールはTSP、ニッタク、バタフライを用意します。進行の都合上選球所は設けません。
各卓球台に2個ずつ、計6個の入ったケースを用意しますので、選手は希望するボールを審判に言い（必要があればトスで決定）、審判はケースの中の該当のボールを渡します。
- ⑥ 団体戦のボール選球は、各マッチ毎に行ってください。
- ⑦ 9月改正の白色ユニフォームの規定を遵守して下さい。（特に黒ワッペンユニフォームは事前に確認しておいて下さい。）
ジャージについては、全国高体連申し合わせ事項を遵守して下さい。
- ⑧ 個人戦のベンチコーチ資格は、監督及び今大会に出場している選手に限ります。
- ⑨ 団体戦のベンチは、本部に向かって右側が若番ベンチとします。

11 体育館の使用について

- ① 上履きと下履きの履き替えをしてください。
- ② フロアー内はキャップ付きの飲料のみ認めます。
- ③ フラッシュを用いての写真撮影はご遠慮ください。
- ④ 業者に注文した弁当のゴミは所定のところへ戻してください。
- ⑤ 体育館内の電源は使用不可です。
- ⑥ ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ⑦ 貴重品は各自で管理してください。
- ⑧ フロアー内でビデオ撮影をする場合は、プレーの妨げにならないようにしてください。
- ⑨ 体育館外での、ウォーミングアップは避けて下さい。（近隣からの苦情の為）
- ⑩ 体育館開場前に早く来て待機する時間を極力短くして下さい。（近隣からの苦情の為）
- ⑪ 喫煙については、必ず喫煙場を使用する事を厳守して下さい。

12 駐車場について

体育館の駐車場は使用出来ません。ただ、各府県に駐車券8枚お渡しします。
他は、近隣の有料駐車場を利用して下さい。（あまりありませんが。）
マイクロバスの場合は、各専門委員長の相談して下さい。